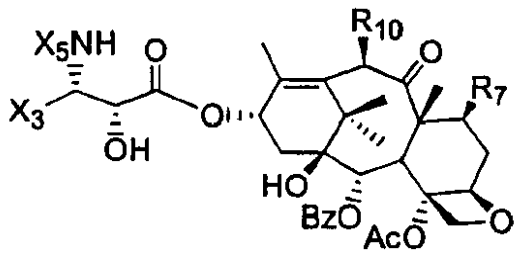
【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第３部門第２区分
【発行日】平成19年3月8日(2007.3.8)

【公表番号】特表2003-521514(P2003-521514A)
【公表日】平成15年7月15日(2003.7.15)
【出願番号】特願2001-556255(P2001-556255)
【国際特許分類】
*Ｃ０７Ｄ 305/14 (2006.01)*
*Ａ６１Ｋ 31/337 (2006.01)*
*Ａ６１Ｋ 31/341 (2006.01)*
*Ａ６１Ｋ 31/381 (2006.01)*
*Ａ６１Ｋ 31/4427 (2006.01)*
*Ａ６１Ｐ 35/00 (2006.01)*
*Ｃ０７Ｄ 401/12 (2006.01)*
*Ｃ０７Ｄ 407/12 (2006.01)*
*Ｃ０７Ｄ 409/12 (2006.01)*
【ＦＩ】
Ｃ０７Ｄ 305/14
Ａ６１Ｋ 31/337
Ａ６１Ｋ 31/341
Ａ６１Ｋ 31/381
Ａ６１Ｋ 31/4427
Ａ６１Ｐ 35/00
Ｃ０７Ｄ 401/12
Ｃ０７Ｄ 407/12
Ｃ０７Ｄ 409/12

【手続補正書】
【提出日】平成19年1月16日(2007.1.16)
【手続補正１】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】特許請求の範囲
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】　下記の式を有するタキサン：
【化１】




式中、
$R_7$はヒドロキシであり；
$R_{10}$は$R_{10a}$COO-であり；
$R_{10a}$はヘテロ置換メチルであり、該ヘテロ置換メチル基は、$R_{10a}$が置換基である炭素に

関するβ位に炭素原子を有さず；

$X_3$は、置換または非置換のアルキル、アルケニル、アルキニル、フェニルまたは複素環であり；

$X_5$は、$-COX_{10}$、$-COOX_{10}$、または$-CONHX_{10}$であり；

$X_{10}$は、ヒドロカルビル、置換ヒドロカルビル、または複素環である。

【請求項２】　$X_3$が、2-フリル、3-フリル、2-チエニル、3-チエニル、2-ピリジル、3-ピリジル、4-ピリジル、$C_1$～$C_8$アルキル、$C_2$～$C_8$アルケニルまたは$C_2$～$C_8$アルキニルである、請求項１に記載のタキサン。

【請求項３】　$R_{10}$がアルコキシアセチルオキシまたはアシルオキシアセチルオキシである、請求項１に記載のタキサン。

【請求項４】　$R_{10}$が$R_{10a}COO-$であり、$R_{10a}$がヘテロ置換メチルであり、該ヘテロ置換基がアルコキシ、アルケンオキシ、アリールオキシ、ヒドロキシ、アシルオキシ、エステルまたはエーテルであり、$X_5$が$-COX_{10}$で、$X_{10}$がフェニルであるか、あるいは$X_5$が$-COOX_{10}$で、$X_{10}$がt-ブチルである、請求項２に記載のタキサン。

【請求項５】　$R_{10}$が$R_{10a}COO-$であり、$R_{10a}$がヘテロ置換メチルであり、該ヘテロ置換基がアルコキシまたはアリールオキシであり、$X_5$が$-COX_{10}$で、$X_{10}$がフェニルであるか、あるいは$X_5$が$-COOX_{10}$で、$X_{10}$がt-ブチルである、請求項２に記載のタキサン。

【請求項６】　$X_3$がフリルまたはチエニルである、請求項１に記載のタキサン。

【請求項７】　$X_3$が、フリル、チエニル、ピリジル、アルキル、アルケニルまたはフェニルである、請求項３に記載のタキサン。

【請求項８】　$X_3$がシクロアルキルである、請求項２または３に記載のタキサン。

【請求項９】　$X_3$がイソブテニルである、請求項２に記載のタキサン。

【請求項１０】　$X_5$が$-COX_{10}$で、$X_{10}$が、置換または非置換のフェニル、2-フリル、3-フリル、2-チエニル、3-チエニル、2-ピリジル、3-ピリジル、4-ピリジル、$C_1$～$C_8$アルキル、$C_2$～$C_8$アルケニルまたは$C_2$～$C_8$アルキニルであるか、あるいは$X_5$が$-COOX_{10}$で、$X_{10}$が、置換または非置換の$C_1$～$C_8$アルキル、$C_2$～$C_8$アルケニルまたは$C_2$～$C_8$アルキニルである、請求項６～９のいずれかに記載のタキサン。

【請求項１１】　$X_5$が$-COX_{10}$で、$X_{10}$がフェニルであるか、あるいは$X_5$が$-COOX_{10}$で、$X_{10}$がt-ブチルである、請求項２、６、７、８および９のいずれかに記載のタキサン。

【請求項１２】　$X_3$がフリルまたはチエニルであり、$X_5$が$-COX_{10}$で、$X_{10}$がフェニルであるか、あるいは$X_5$が$-COOX_{10}$で、$X_{10}$がt-ブチルである、請求項１に記載のタキサン。

【請求項１３】　請求項１に記載されるタキサンおよび少なくとも1つの薬学的に受容可能なキャリアを含む医薬組成物。

【請求項１４】　$X_3$が、2-フリル、3-フリル、2-チエニル、3-チエニル、2-ピリジル、3-ピリジル、4-ピリジル、$C_1$～$C_8$アルキル、$C_2$～$C_8$アルケニル、$C_2$～$C_8$アルキニル、フェニルまたは置換フェニルである、請求項１３に記載の医薬組成物。

【請求項１５】　$X_3$がフリルまたはチエニルであり、$X_5$が$-COX_{10}$で、$X_{10}$がフェニルであるか、あるいは$X_5$が$-COOX_{10}$で、$X_{10}$がt-ブチルである、請求項１４に記載の医薬組成物。

【請求項１６】　請求項１に記載されるタキサンおよび少なくとも1つの薬学的に受容可能なキャリアを含む経口投与用の組成物。

【請求項１７】　哺乳動物における腫瘍増殖を阻害する方法であって、請求項１に記載されるタキサンおよび少なくとも1つの薬学的に受容可能なキャリアを含有する医薬組成物の処置有効量を経口投与することを含む方法。

【請求項１８】　$X_3$が、2-フリル、3-フリル、2-チエニル、3-チエニル、2-ピリジル、3-ピリジル、4-ピリジル、$C_1$～$C_8$アルキル、$C_2$～$C_8$アルケニル、$C_2$～$C_8$アルキニル、フェニルまたは置換フェニルである、請求項１７に記載の方法。

【請求項１９】　$X_5$が$-COX_{10}$で、$X_{10}$が、置換または非置換のフェニル、2-フリル、3-フリル、2-チエニル、3-チエニル、2-ピリジル、3-ピリジル、4-ピリジル、$C_1$～$C_8$アルキル、$C_2$～$C_8$アルケニルまたは$C_2$～$C_8$アルキニルであるか、あるいは$X_5$が$-COOX_{10}$で、$X_{10}$

が、置換または非置換の$C_1$～$C_8$アルキル、$C_2$～$C_8$アルケニルまたは$C_2$～$C_8$アルキニルである、請求項１８に記載の方法。

【請求項２０】 $X_3$が2-フリルであり、$X_5$が-$COOX_{10}$で、$X_{10}$がt-アミルであり、$R_{10}$がアセチルオキシアセチルオキシまたはメトキシアセチルオキシである、請求項１に記載のタキサン。

【請求項２１】 $X_3$が2-フリルであり、$X_5$が-$COX_{10}$で、$X_{10}$がトランスプロペニルであり、$R_{10}$がメトキシアセチルオキシまたはフェニルオキシアセチルオキシである、請求項１に記載のタキサン。